

戸塚消防署大正救急隊車載の救急活動用携帯電話の電池切れについて

平成 21 年 3 月 14 日（土）救急要請のあった戸塚区戸塚町の住宅に戸塚消防署大正救急隊が出場し、救急活動用の携帯電話で病院に受入れ可否の連絡中に、携帯電話の電池が切れ通話が中断する事案が発生しました。

1 活動状況

出場指令時分	平成 21 年 3 月 14 日（土） 5 時 04 分
指令場所及び救急種別	戸塚区戸塚町（急病）
現場到着日時	平成 21 年 3 月 14 日（土） 5 時 13 分
搬送開始日時	平成 21 年 3 月 14 日（土） 5 時 49 分
病院到着日時	平成 21 年 3 月 14 日（土） 5 時 59 分

2 経過

- 平成 21 年 3 月 14 日（土） 5 時 04 分大正救急隊は、出場指令により戸塚区戸塚町に出場しました。
- 要請場所で救急車内に傷病者と家族の計 2 名を収容し、隊長が救急車車載の携帯電話で直近の A 病院に連絡し、傷病者の受け入れを確認し、通話状態で待機していました。
- 10 分ほどして携帯電話を確認すると画面が消えていました。
- 隊長はその後、何度か携帯電話を試しましたが電池切れの表示が出ていたので、司令センターに、A 病院の受入状況の確認を依頼したが、結果的に受入不能と判断しました。
- 隊長を含め救急隊員が個人の携帯電話を持参していないため、傷病者の家族の携帯電話を借用し、B 病院に連絡したが受入不能であり、さらに C 病院に連絡し受入可能の回答がありましたので、現場到着 36 分後の 5 時 49 分に搬送を開始し、5 時 59 分に病院に到着しました。

3 傷病者の状況

男性（20 歳代 戸塚区在住）中等症 現在入院中

4 原因

車両及び資機材の運行前の点検を十分行わずに使用したため

5 再発防止について

車両の点検、各種資機材の点検を徹底するとともに、消防署全職員に対して、消防車両等の適正な運行管理を再度、周知徹底し再発防止に努めます。